

平成26年度 7月定例会会議録（概要）

◎招集年月日 平成26年 7月18日（金）

◎開催日時 平成26年 7月30日（水） 午後1時～午後3時

◎場 所 市役所 庁議室

◎出席委員 松田教育委員長、宮脇職務代理者、平澤教育委員、田畑教育委員

◎欠席委員 なし

◎出席職員 北原教育長、原教育次長、北野学校教育課長、森田生涯学習課長、酒井スポーツ振興課長、小松高遠長谷教育振興課長、中村指導主事、山崎教育総務係長

1 開 会（教育次長）

2 委員長あいさつ

3 委員の一言（宮脇職務代理者）

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長説明
- ・委員長から次年度より始まる高遠高校北回り通学バスの運行により、生徒数の増加に期待したいとの意見が出た。

第2 議案

議案第1号 平成27年度使用小学校及び中学校用教科用図書の採択について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・委員長が諮ったところ、提案のとおり承認された。

議案第2号 伊那市公民館条例施行規則の一部改正について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・委員長が諮ったところ、提案のとおり承認された。

第3 協議事項

(1) 伊那市における中学校運動部活動のあり方について ～中体連を終えて～

- ・資料に基づき学校教育課長説明

- ・委員長から、県の指針では原則行わないとされている朝部活について、生徒の健康や生活リズムに配慮し、生徒や保護者に十分な説明を行い理解を得たうえで、実施することもあるという扱いについて、確認が求められた。
- ・教育長より、生徒、保護者へ説明を行い、朝、休日の活動を含めた月間計画を家庭に示したうえで、朝部活を実施していくことがあるとの説明があった。
- ・委員長から、社会体育活動の運動部活動への一本化に関する項目について説明するよう求められた。
- ・学校教育課長より、各校の状況に違いがあり、一律に学校管理下の部活動に一本化していくことは難しい。社会体育活動として週2回程度練習している実態を踏まえ、週2回程度、1日の総活動時間を部活動と合せて2～3時間の制限以内とし、社会体育活動を継続していくとの説明があった。
- ・委員長から、県指針の運動部活動の延長として行われる社会体育活動に該当し、好ましくないのではないかと質問があった。
- ・教育長より、市内の総合型地域スポーツクラブ、総合型のない地域での社会体育活動とも、部活動が終了してから時間を開け開始している。社会体育活動の部活動への一本化は、時間延長につながる可能性があり、また、競技種目に違いがあり困難。更に、社会体育活動を総合型に移行することは地域性があり難しい。それよりも社会体育を認めることにより、時間を開けるため下校が遅くなる現状を改善したい。責任の所在については、現状でも保険加入など明確に区分できており、社会体育活動を継続していきたいとの説明があった。
- ・委員長から、社会体育の指導者が責任を持つとは具体的に何を指すのか質問があった。
- ・教育長より、主として生徒の迎えを保護者の責任で行うことを指し、学校部活動で送迎を依頼することはないとの説明があった。
- ・田畑委員から、社会体育活動への参加について、社会人のレベルが高い選手と一緒に練習することに意義があり、指針の総活動時間の制限と考え方が矛盾するのではないか。また、社会体育活動と部活動とで連携が図れれば提案内容で問題はないとの意見があった。
- ・教育長より、実態を確認したところ実施3校とも制限時間内に納まっており、総活動時間は守れているとの説明があった。
- ・宮脇職務代理者から、指針には学校の先生の負担軽減を図る意味があり、運動部活動のあり方の検討を通じ、その方向になればよい。ただし、一部の子どもたちには強くなりたいという希望があり、そうした希望を叶える練習環境になっていけば有難い。活躍している伊那中のバドミントンも部活がなく社会体育としてやっているとの意見がありました。
- ・教育長より、中学生が校区を超えて参加するような社会体育活動にはなっていないこと、参加が可能となった場合、子どもたちへの時間的負担がある。現状で、部活動への一本化、総合型地域スポーツクラブを立ち上げていくことは難しいとの説明があった。
- ・宮脇職務代理者より、居住地域に限らず活動参加でき、社会体育活動として運営されている赤穂中学のテニスクラブの事例が紹介され、スポーツは学校単位に留まらず発展していくことも一つの方法だとの意見が出された。

- ・委員長より、部活動へ移行していくのが望ましいが、指導者の問題、各学校で様々な状況があり、現時点で、一本化が困難な場合には、週2回程度、部活動と合せて総活動時間2時間～上限3時間を守って活動していくという方向でよいか諮られ、提案のとおり承認された。

(2) 市長と教育委員との懇談会について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・協議の結果、
『市長公約と教育行政について』
『「学校給食あり方作業部会報告書」の実践状況について』の2項目に集約された。

第4 報告事項

(1) 教務主任と教育委員との懇談会について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
(質疑なし)

(2) 喜多方市小学校農業科視察研修について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
(質疑なし)

(3) 第4回中学生サミットについて

- ・資料に基づき指導主事説明
- ・委員長から、6校の発表が終了したところで市長の意見をもらうのか質問がされた。
- ・指導主事より、それぞれの中学校の発表に関わり他校からの質問を受け、意見交換を行ったうえ、学校ごとに市長から意見をもらうとの説明があった。
- ・田畑委員から、「伊那市のよさをもっと日本中に広めよう」というテーマについて意見交換する会議からは、内容がイメージしにくい。生徒が取り組んでいる内容を発表し、意見交換する会議であり、生徒はそのための準備をしてくるのか質問があった。
- ・指導主事より、準備をしてくるとの説明があった。
- ・委員長から、「伊那市のよさを日本中に広めよう」というテーマと各校の発表は連動しているのか。テーマと中身がずれているのではないかと質問があった。
- ・指導主事より、よさを日本中に広げるにあたっては、地域のよさを知らないといけない。学校を取り巻く地域のよさを知ることが大事であり、テーマにつながってくるとの説明があった。
- ・田畑委員から、生徒会の役員が集まるのであれば、自分たちの活動発表に留まらず、学校の枠を超え伊那市についてのテーマを話し合えば面白い。生徒が準備委員会等を設置して運営するのか質問があった。
- ・指導主事から、生徒による準備委員会等は設けていない旨説明があった。

- ・委員長から、短時間で6校の発表があり、進行計画を練っておかないと実りある会議に到達しない。ただ、テーマと内容のずれに違和感を覚える。「各学校の中心的な取り組みを聞いて伊那市のよさを知り合おう。」位でいいのではないかとの意見があった。
- ・宮脇職務代理者から、サミットの開始の時はそういう位置づけだった。生徒も入れ替わるためそれでいいとの意見があった。
- ・教育長より、狙いは一堂に会して情報を共有し自分たちの活動に活かしていくことだとの説明があった。
- ・委員長から、昨年もこのテーマで実施したのか質問があった。
- ・指導主事より、昨年のテーマを引き継いでいる。サミット開催方法として、伊那市のよさを話し合うことも考えられるが、今回はそうした内容にはなっていないとの説明があった。
- ・委員長から、各会の積み重ねが見えるように運営することが重要であり、意見を受け止め検討するよう指示があった。

(4) 伊那市公民館条例の一部を改正する条例の一部改正について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
(質疑なし)

(5) 平成26年度成人式について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
(質疑なし)

(6) 第2回千両千両井月さんまつりについて

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・委員長から、学校宛の投句依頼方法について質問があった。
- ・生涯学習課長より、校長宛、4～5月に文書依頼しているとの説明があった。
- ・委員長から、投句なしの学校への対応について質問があった。
- ・生涯学習課長より、未提出の場合も催促まではしていないとの説明があった。
- ・委員長から、通知を受けた国語教諭が俳句を授業の一環として取り上げ、伊那市の文化にしていく形で取り組んで欲しい。学校現場は忙しく、こちらから働きかけていかないとそのままになってしまう。伊那市の文化になっていかないととの意見があった。
- ・生涯学習課長より、今後は趣旨を徹底し、説明、依頼していくとの説明があった。

(7) 第1回信州いなクロスカントリーレース・第4回伊那市トリムマラソン大会について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
(質疑なし)

- (8) 夏休みラジオ体操実施場所について
- (9) 日中友好中学生卓球交流大会の中止について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・委員長から、委員に向け、機会があればラジオ体操に顔を出すよう指示があった。

- (10) 歴史博物館中学生講座の開催について

- ・資料に基づき高遠長谷教育振興課長説明
- ・委員長から、中学生が実物史料に触れながら、専門家から講座を受講することに期待する意見が出された。

- (11) 共催・後援について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
(質疑なし)

- (12) 平成26年度7月補正予算について

- ・資料に基づき教育次長説明
(質疑なし)

- ・委員長から (13) ～ (15) については、非公開とするとの説明があった。

- (13) 【非公開】学校事故速報・給食異物混入について
- (14) 【非公開】不登校及び不登校傾向児童生徒数の実態調査について
- (15) 【非公開】いじめに関する実態調査について

- ・資料に基づき指導主事説明

5 その他（教育次長）

- (1) 8月の日程について
- (2) 9月以降の主な日程について

9月定例教育委員会 9月25日（木）午後1時30分～

6 閉 会（委員長）